

## 河内長野市気候非常事態宣言

近年、気候変動が一因と考えられる異常気象が世界各地で発生し、これらに対応するため、2015年に採択されたパリ協定では、産業革命前からの気温上昇を2℃より低い状態に保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求することを世界共通の目標としています。

また、地球温暖化を1.5℃に抑えるためには、2050年頃までに二酸化炭素排出量実質ゼロ（ゼロカーボン）を目指す必要があるとされています。

本市では、これまでも地球温暖化対策に取り組んできたところですが、新たに「河内長野市第3次環境基本計画」を策定し、「豊かな自然・文化を活かし みんなでめざす持続可能なまち かわちながの」を目指して、市民との協働で、温室効果ガス削減に対する普及啓発などの取り組みを進めてまいります。

また、地域資源を活用し、環境保全と経済成長の好循環を通じてSDGsの達成による持続可能な社会の実現をめざす中で、気候変動への対策も項目の一つとなっています。

以上のことから、市域の7割を森林が占めるなど、恵まれた自然環境をはじめとした貴重な地域資源を有している本市にあっても、気候変動が脅威であることを市民全員が認識し、市民の財産が失われることが無いよう、気候非常事態を宣言するとともに、2050年までのゼロカーボン達成を目指し、環境と経済が両立する地域社会の構築に努めてまいります。



令和3年（2021年） 3月 8日

河内長野市長

島田 智明